

2021 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [東浦町立緒川小学校] 担当教諭名 [小川 紘平] (6年 88名)


相手国・地域 [メキシコ]

海外学校名 [Colegio Forumus] 担当教諭名 [Kimberly Gonzalez Shay]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	世界の興味のある国について調べよう	7
	総合的な学習の時間	アートマイルで相手国との交流を深めよう	3
	総合的な学習の時間 図工	相手国と交流し、絵を完成させよう	3

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	緑を守り、すべてに責任
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	3Rを意識すること。 身の回りの当たり前のことを大切にしよう。 食べものを大切にしよう。 自然を大切にしよう。 限りある資源を大切にしよう。 自分の行動に責任をもとう。 一人一人が危機意識をもとう。 ポイ捨てはやめよう。 地球を快適な場所にしよう。 緑を増やし、地球をきれいにしよう。 みんなで力を合わせて守ろう。 動物を守ろう。
	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・メキシコや世界に興味をもつ児童が増えた。 ・SDGsの「つくる責任 使う責任」について深く考えることができた。 ・未来の世界がどのようになっているか考えることができた。 	時差によって子どもたち同士で直接交流することができなかったこと。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
アートマイルを通して世界に目を向けられるようになった。遠い国であるメキシコがアートマイルを通して身近に感じる事ができた。	アートマイルを一緒に創ることで相手国について親近感を強めた。また、日本との文化や考え方の違いを知る機会になった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	6月	相手校決定	相手国メキシコに興味をもち、自主的に調べ学習をする姿が見られた。喜んでいた。	総合1
共有 テーマ学習	6月	世界の興味のある国について調べる。 SDGsについて調べる。	メキシコを中心に世界の国々についてや、SDGsについてパソコンや書籍で調べた。	総合6
融合 メッセージ作成	11月	SDGsの「つくる責任使う責任」について調べたこと考えたことを相手国と伝え合い、世界へのメッセージを考えた。	相手国に伝えるために自分たちが調べ、考えた SDGsについてまとめた。	総合3
創造 壁画制作	12月	アートマイルの絵の中にどんな思いを込めたいか話し合い、絵を完成させた。	伝えたいメッセージをどのように絵で表すのか真剣に考えていた。	総合1 図工1
評価 振り返り 自己評価	3月	アートマイルを通して、これからの自分の生き方や生活について考えた。	「もっと外国の人とつながって助け合っていきたい」「自分のことだけでなく、相手の国の考え方や文化を大切に生活したい」と感想に記していた。	総合1

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価（5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つけた力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	5	日本とメキシコとの文化の違いを知るだけでなく、大切にしようとする場面があったため。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	SDGsの「つくる責任使う責任」の視点で世界の現状を考え課題や問題点を考えることができた。
主体的に考え行動する力	4	自主的にアートマイルの絵の構想を考えたり、制作したりしていたため。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	4	メキシコについて自主的に調べ、相手国と積極的に交流しようとする児童が見られたため。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	「絵の中にどんな思いを込めたいか」の話し合いが盛り上がり、進んで制作活動に取り組む児童が多かったため。